

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表														
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)								総合評価による避難情報等の発令基準((A)、(B)、(C)、(D)を考慮)	
					浸水の可能性				土砂災害危険箇所への近くの通過					
					通行道路の冠水の可能性				浸水する可能性のある地域の通過					
					該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング		該当の有無
岡田(A)、溝川(A)地区	紀の川破堤、越水氾濫	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①1時間後に避難判断水位(6.80m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル3氾濫警報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合 ③紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「避難判断水位の超過に相当(赤)」になった場合 ④堤防に軽微な漏水・侵食等が見られた場合	那賀高等学校(☆☆☆)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが2時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する1時間前	無	①溝川地区の一部では(A)の状況になる前に内水による氾濫の可能性がある。(古戸川越水避難勧告が既に発令されている。) ②大滝ダムの放流量が6時間前から洪水調整流量の1,200 m ³ /S放流され、今後も継続し放流される、あるいはただし書き操作が行われるとき。
			(夜間) ①氾濫注意水位(5.00m)を超過し、3時間後に避難判断水位(6.80m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル3氾濫警報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合 ③紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「避難判断水位の超過に相当(赤)」になった場合 ④時系列情報において、夜間から明け方に大雨の「警戒」以上(警戒レベル3相当以上の基準の超過)が予想され、現在の水位情報及び長期的な雨量予測(気象庁HP、気象解説情報、気象台ホットライン)を基に氾濫危険水位(レベル4水位)を超過すると見込まれる場合 ⑤堤防に軽微な漏水・侵食等が見られた場合	那賀高等学校(☆☆☆)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが1時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する2時間前	無	①溝川地区の一部では(A)の状況になる前に内水による氾濫の可能性がある。(古戸川越水避難勧告が既に発令されている。) ②大滝ダムの放流量が6時間前から洪水調整流量の1,200 m ³ /S放流され、今後も継続し放流される、あるいはただし書き操作が行われるとき。
		(日中) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、1時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表された場合 ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤堤防に異常な漏水・侵食等が見られた場合	那賀高等学校(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)											①上述の状況に加え、紀の川流域で時間雨量50mm以上の降雨が続くと見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。
	避難指示【警戒レベル4】	(夜間) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、3時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表されたとき。 ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤時系列情報において、夜間から明け方に大雨の「危険」(警戒レベル4相当以上の基準の超過)が予想され、現在の水位情報及び長期的な雨量予測(気象庁HP、気象解説情報、気象台ホットライン、常時オンライン気象解説)を基に「氾濫」が発生すると見込まれる場合 ⑥堤防に異常な漏水・侵食等が見られた場合	那賀高等学校(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)										①上述の状況に加え、紀の川流域で時間雨量50mm以上の降雨が続くと見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。	

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表															
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)								総合評価による避難情報等の発令基準((A)、(B)、(C)、(D)を考慮)		
					浸水の可能性				土砂災害危険箇所の近くの通過						
					通行道路の冠水の可能性				浸水する可能性のある地域の通過						
					該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング		該当の有無	通過の時期
		緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達した場合。若しくは、レベル5氾濫特別警報(警戒レベル5相当情報[洪水])が発表された場合 ②紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫している可能性(黒)」になった場合 ③堤防に異常な漏水・侵食の進行や亀裂・すべり等により決壊のおそれが高まった場合 ④樋門・水門等の施設の機能支障が発見された場合や排水機場の運転を停止せざるをえない場合(発令対象区域を限定する) ⑤堤防の決壊や堤防からの越水、掘込河川からの溢水が発生した場合(レベル5氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報[洪水])、水防団からの報告等により把握できた場	近くの安全な場所(緊急的避難行動先)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表														
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)								総合評価による避難情報等の発令基準((A)、(B)、(C)、(D)を考慮)	
					浸水の可能性				土砂災害危険箇所近くの通過					
					通行道路の冠水の可能性				浸水する可能性のある地域の通過					
					該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング		該当の有無
高塚(B)、清水(B)、宮(B)、西(B)野地区	紀の川破堤、越水はん濫	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①1時間後に避難判断水位(6.80m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル3氾濫警報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合 ③紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「避難判断水位の超過に相当(赤)」になった場合 ④堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合	(高塚、清水) 那賀高等学校(☆☆☆) (宮、西野) 岩出市立総合体育館(☆☆☆)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが2時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する1時間前	無	大滝ダムの放流量が6時間前から洪水調整流量の1,200m ³ /S放流され、今後も継続し放流される、あるいはただし書き操作が行われるとき。
			(夜間) ①氾濫注意水位(5.00m)を超過し、3時間後に避難判断水位(6.80m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル3氾濫警報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合 ③紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「避難判断水位の超過に相当(赤)」になった場合 ④時系列情報において、夜間から明け方に大雨の「警戒」以上(警戒レベル3相当以上の基準の超過)が予想され、現在の水位情報及び長期的な雨量予測(気象庁HP、気象解説情報、気象台ホットライン)を基に氾濫危険水位(レベル4水位)を超過すると見込まれる場合 ⑤堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合	(高塚、清水) 那賀高等学校(☆☆☆) (宮、西野) 岩出市立総合体育館(☆☆☆)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが1時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する2時間前	無	大滝ダムの放流量が6時間前から洪水調整流量の1,200m ³ /S放流され、今後も継続し放流される、あるいはただし書き操作が行われるとき。
		避難指示【警戒レベル4】	(日中) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、1時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表された場合 ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合	(高塚、清水) 那賀高等学校(☆☆☆) (宮、西野) 岩出市立総合体育館(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)										①上述の状況に加え、紀の川流域で時間雨量50mm以上の降雨が続くと見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。
			(夜間) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、3時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表されたとき ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤時系列情報において、夜間から明け方に大雨の「危険」(警戒レベル4相当以上の基準の超過)が予想され、現在の水位情報及び長期的な雨量予測(気象庁HP、気象解説情報、気象台ホットライン、常時オンライン気象解説)を基に「氾濫」が発生すると見込まれる場合 ⑥堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合	(高塚、清水) 那賀高等学校(☆☆☆) (宮、西野) 岩出市立総合体育館(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)										①上述の状況に加え、紀の川流域で時間雨量50mm以上の降雨が続くと見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表															
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)								総合評価による避難情報等の発令基準((A)、(B)、(C)、(D)を考慮)		
					浸水の可能性				土砂災害危険箇所近くの通過						
					通行道路の冠水の可能性				浸水する可能性のある地域の通過						
					該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング		該当の有無	通過の時期
		緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達した場合。若しくは、レベル5氾濫特別警報(警戒レベル5相当情報[洪水])が発表された場合 ②紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫している可能性(黒)」になった場合 ③堤防に異常な漏水・侵食の進行や亀裂・すべり等により決壊のおそれが高まった場合 ④樋門・水門等の施設の機能支障が発見された場合や排水機場の運転を停止せざるをえない場合(発令対象区域を限定する) ⑤堤防の決壊や堤防からの越水、掘込河川からの溢水が発生した場合(レベル5氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報[洪水])、水防団からの報告等により把握できた場	近くの安全な場所(緊急的避難行動先)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表														
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)								総合評価による避難情報等の発令基準((A)、(B)、(C)、(D)を考慮)	
					浸水の可能性				土砂災害危険箇所近くの通過					
					通行道路の冠水の可能性				浸水する可能性のある地域の通過					
					該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング		該当の有無
中島(B)地区	紀の川破堤、越水はん濫	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①1時間後に避難判断水位(6.80m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル3氾濫警報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合 ③紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「避難判断水位の超過に相当(赤)」になった場合 ④堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合	山崎小学校(☆☆☆)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが2時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する1時間前	無	大滝ダムの放流量が6時間前から洪水調整流量の1,200m ³ /S放流され、今後も継続し放流される、あるいはただし書き操作が行われるとき。
			(夜間) ①氾濫注意水位(5.00m)を超過し、3時間後に避難判断水位(6.80m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル3氾濫警報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合 ③紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「避難判断水位の超過に相当(赤)」になった場合 ④時系列情報において、夜間から明け方に大雨の「警戒」以上(警戒レベル3相当以上の基準の超過)が予想され、現在の水位情報及び長期的な雨量予測(気象庁HP、気象解説情報、気象台ホットライン)を基に氾濫危険水位(レベル4水位)を超過すると見込まれる場合 ⑤堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合	山崎小学校(☆☆☆)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが1時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する2時間前	無	大滝ダムの放流量が6時間前から洪水調整流量の1,200m ³ /S放流され、今後も継続し放流される、あるいはただし書き操作が行われるとき。
		(日中) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、1時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表された場合 ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合	山崎小学校(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)											①上述の状況に加え、紀の川流域で時間雨量50mm以上の降雨が続くと見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。
		避難指示【警戒レベル4】	(夜間) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、3時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表されたとき ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤時系列情報において、夜間から明け方に大雨の「危険」(警戒レベル4相当以上の基準の超過)が予想され、現在の水位情報及び長期的な雨量予測(気象庁HP、気象解説情報、気象台ホットライン、常時オンライン気象解説)を基に「氾濫」が発生すると見込まれる場合 ⑥堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合	山崎小学校(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)										①上述の状況に加え、紀の川流域で時間雨量50mm以上の降雨が続くと見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表															
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)								総合評価による避難情報等の発令基準((A)、(B)、(C)、(D)を考慮)		
					浸水の可能性				土砂災害危険箇所近くの通過						
					通行道路の冠水の可能性				浸水する可能性のある地域の通過						
					該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング		該当の有無	通過の時期
		緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達した場合。若しくは、レベル5氾濫特別警報(警戒レベル5相当情報[洪水])が発表された場合 ②紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫している可能性(黒)」になった場合 ③堤防に異常な漏水・侵食の進行や亀裂・すべり等により決壊のおそれが高まった場合 ④樋門・水門等の施設の機能支障が発見された場合や排水機場の運転を停止せざるをえない場合(発令対象区域を限定する) ⑤堤防の決壊や堤防からの越水、掘込河川からの溢水が発生した場合(レベル5氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報[洪水])、水防団からの報告等により把握できた場	近くの安全な場所(緊急的避難行動先)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表														
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)								総合評価による避難情報等の発令基準((A)、(B)、(C)、(D)を考慮)	
					浸水の可能性				土砂災害危険箇所近くの通過					
					通行道路の冠水の可能性				浸水する可能性のある地域の通過					
					該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング		該当の有無
大町、高瀬、畑毛、中黒、吉田地区	紀の川破堤、越水はん濫	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①1時間後に避難判断水位(6.80m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル3氾濫警報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合 ③紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「避難判断水位の超過に相当(赤)」になった場合 ④堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合 (夜間) ①氾濫注意水位(5.00m)を超過し、3時間後に避難判断水位(6.80m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル3氾濫警報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合 ③紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「避難判断水位の超過に相当(赤)」になった場合 ④時系列情報において、夜間から明け方に大雨の「警戒」以上(警戒レベル3相当以上の基準の超過)が予想され、現在の水位情報及び長期的な雨量予測(気象庁HP、気象解説情報、気象台ホットライン)を基に氾濫危険水位(レベル4水位)を超過すると見込まれる場合 ⑤堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合	(大町) 那賀高等学校(畑毛、中黒) 山崎小学校(☆☆☆)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが2時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する1時間前	無	大滝ダムの放流量が6時間前から洪水調整流量の1,200m ³ /S放流され、今後も継続し放流される、あるいはただし書き操作が行われるとき。
		避難指示【警戒レベル4】	(日中) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、1時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表された場合 ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合 (夜間) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、3時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表されたとき ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤時系列情報において、夜間から明け方に大雨の「危険」(警戒レベル4相当以上の基準の超過)が予想され、現在の水位情報及び長期的な雨量予測(気象庁HP、気象解説情報、気象台ホットライン、常時オンライン気象解説)を基に「氾濫」が発生すると見込まれる場合 ⑥堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合	(大町) 那賀高等学校(畑毛、中黒) 山崎小学校(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが1時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する2時間前	無	大滝ダムの放流量が6時間前から洪水調整流量の1,200m ³ /S放流され、今後も継続し放流される、あるいはただし書き操作が行われるとき。
		避難指示【警戒レベル4】	(日中) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、1時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表された場合 ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合 (夜間) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、3時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表されたとき ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤時系列情報において、夜間から明け方に大雨の「危険」(警戒レベル4相当以上の基準の超過)が予想され、現在の水位情報及び長期的な雨量予測(気象庁HP、気象解説情報、気象台ホットライン、常時オンライン気象解説)を基に「氾濫」が発生すると見込まれる場合 ⑥堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合	(大町) 那賀高等学校(畑毛、中黒) 山崎小学校(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが1時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する2時間前	無	①上述の状況に加え、紀の川流域で時間雨量50mm以上の降雨が続くと見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。
		避難指示【警戒レベル4】	(日中) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、1時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表された場合 ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合 (夜間) ①避難判断水位(6.80m)を超過し、3時間後には氾濫危険水位(7.00m)に到達すると予想され、流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川にレベル4氾濫危険警報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表されたとき ③氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達することが予想される場合 ④紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合 ⑤時系列情報において、夜間から明け方に大雨の「危険」(警戒レベル4相当以上の基準の超過)が予想され、現在の水位情報及び長期的な雨量予測(気象庁HP、気象解説情報、気象台ホットライン、常時オンライン気象解説)を基に「氾濫」が発生すると見込まれる場合 ⑥堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合	(大町) 那賀高等学校(畑毛、中黒) 山崎小学校(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが1時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する2時間前	無	①上述の状況に加え、紀の川流域で時間雨量50mm以上の降雨が続くと見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表															
地区名	想定される災害	発令の種類	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)								総合評価による避難情報等の発令基準((A)、(B)、(C)、(D)を考慮)		
					浸水の可能性				土砂災害危険箇所の近くの通過						
					通行道路の冠水の可能性				浸水する可能性のある地域の通過						
					該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング		該当の有無	通過の時期
		緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①氾濫発生水位(レベル5水位)である9.52mに到達した場合。若しくは、レベル5氾濫特別警報(警戒レベル5相当情報[洪水])が発表された場合 ②紀の川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫している可能性(黒)」になった場合 ③堤防に異常な漏水・侵食の進行や亀裂・すべり等により決壊のおそれが高まった場合 ④樋門・水門等の施設の機能支障が発見された場合や排水機場の運転を停止せざるをえない場合(発令対象区域を限定する) ⑤堤防の決壊や堤防からの越水、掘込河川からの溢水が発生した場合(レベル5氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報[洪水])、水防団からの報告等により把握できた場	近くの安全な場所(緊急的避難行動先)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表																
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)								総合評価による避難勧告等の発令基準(A)、(B)、(C)、(D)を考慮)			
					浸水の可能性				土砂災害危険箇所への近くの通過							
					通行道路の冠水の可能性				浸水する可能性のある地域の通過							
					該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング		該当の有無	通過の時期	危険性
岡田、溝川地区	紀の川水系古戸川越水	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①紀の川の水位が5.00mを超え、かつ、古戸川樋門が閉鎖され、水位が2.20mに達し、さらに流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川流域の雨量が今後1～3時間後で70mm/h超となっている場合 ③堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合 ④レベル3大雨警報が発表され、短時間の気象予測や河川等の巡視の報告などから、避難行動要支援者の避難に必要な時間の経過後に浸水被害が発生する危険があると判断される場合	岩出地区公民館(☆☆) 那賀高等学校(☆☆☆) (紀の川越水氾濫時)	有	10分程度	市内での時間雨量40mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量40mmが2時間継続した場合	無					①市内の降雨量が少なくとも、紀の川の水位が氾濫注意水位(5.00m)を超え、1時間後に5.50mを超えると見込まれるとき。 ②紀の川の水位が氾濫注意水位(5.00m)を超え、且つ市内の降雨量が(B)の状態となり、今後も時間雨量40mmの降雨が続くと見込まれるとき。		
			(夜間) ①3時間後に紀の川の水位が5.00mを超え、かつ、古戸川樋門が閉鎖され、水位が2.20mに達し、さらに流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川流域の雨量が今後1～3時間後で70mm/h超となっている場合 ③堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合 ④レベル3大雨警報が発表され、短時間の気象予測や河川等の巡視の報告などから、避難行動要支援者の避難に必要な時間の経過後に浸水被害が発生する危険があると判断される場合	岩出地区公民館(☆☆) 那賀高等学校(☆☆☆) (紀の川越水氾濫時)	有	10分程度	市内での時間雨量40mmが2時間継続した場合	市内での時間雨量40mmが1時間継続した場合	無					①市内の降雨量が少なくとも、紀の川の水位が氾濫注意水位(5.00m)を超え、2時間後に5.50mを超えると見込まれるとき。 ②紀の川の水位が氾濫注意水位(5.00m)を超え、且つ市内の降雨量が(B)の状態となり、今後も時間雨量40mmの降雨が続くと見込まれるとき。		
		避難指示【警戒レベル4】	(日中) ①紀の川の水位が5.00mを超え、かつ、古戸川樋門が閉鎖され、水位が2.70mに達し、さらに流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川流域の雨量が今後1～3時間後で100mm/h超となっている場合 ③堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合 ④レベル4大雨危険警報が発表され、向こう短時間の気象予測や河川等の巡視の報告などから、住民の避難に必要な時間の経過後に浸水被害が発生する危険があると判断される場合	岩出地区公民館(☆☆) 那賀高等学校(☆☆☆) (紀の川越水氾濫時) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)											①上述の状況に加え、1時間後に紀の川の水位が6.00mを超えると見込まれるとき。また、市内の降雨量が減少していても紀の川の水位の増加が見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。	
			(夜間) ①3時間後に紀の川の水位が5.00mを超え、かつ、古戸川樋門が閉鎖され、水位が2.70mに達し、さらに流域雨量が継続あるいは増加し、水位の上昇が予想される場合 ②紀の川流域の雨量が今後1～3時間後で100mm/h超となっている場合 ③堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合 ④レベル4大雨危険警報が発表され、向こう短時間の気象予測や河川等の巡視の報告などから、住民の避難に必要な時間の経過後に浸水被害が発生する危険があると判断される場合	岩出地区公民館(☆☆) 那賀高等学校(☆☆☆) (紀の川越水氾濫時) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)											①上述の状況に加え、2時間後に紀の川の水位が6.00mを超えると見込まれるとき。また、市内の降雨量が減少していても紀の川の水位の増加が見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。	
		緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①水位が堤防高または背後地盤高に到達した場合 ②堤防に異常な漏水・侵食の進行や亀裂・すべりの発生等により決壊のおそれが高まった場合 ③樋門・水門等の施設の機能支障が発見された場合や排水機場の運転を停止せざるをえない場合 ④堤防の決壊や堤防からの越水、掘込河川からの溢水を確認した場合(水防団等からの報告により把握できた場合)	近くの安全な場所(緊急的避難行動先)												

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表															
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)										総合評価による避難情報等の発令基準(A)、(B)、(C)、(D)を考慮)
					浸水の可能性					土砂災害危険箇所との近づくの通過					
					通行道路の冠水の可能性		浸水する可能性のある地域の通過			該当の有無		危険性の高まる段階			
該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過の時期	危険性	(D)考慮すべきタイミング				
山崎地区	内水浸水	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①山崎地区の一部では、紀の川の水位が4.00mを超え、かつ、山崎樋門が閉鎖され、さらに流域雨量及び市内雨量が継続あるいは増加し、山崎地区内の水位が3.00mを超え、さらなる水位の上昇が予想される場合 ②本市において1～3時間後の降雨が、1時間で40mm、3時間で120mmの降雨が予想される場合 ③近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、かつ、今後の降雨予測等により床下浸水などが発生する可能性が高い場合	船山地区公民館(☆☆☆) 那賀高等学校(☆☆☆) (紀の川越水はん濫時)	無									①市内の降雨量が少なくとも、紀の川の水位がはん濫注意水位(5.00m)を超え、1時間後に6.00mを超えると見込まれるとき。 ②紀の川の水位がはん濫注意水位(5.00m)を超え、且つ市内の降雨量が時間雨量40mmの降雨が続くと見込まれるとき。	
			(夜間) ①山崎地区の一部では、紀の川の水位が4.00mを超え、かつ、山崎樋門が閉鎖され、さらに流域雨量及び市内雨量が継続あるいは増加し、山崎地区内の水位が3.00mを超え、さらなる水位の上昇が予想される場合 ②本市において1～3時間後の降雨が、1時間で40mm、3時間で120mmの降雨が予想される場合 ③近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、かつ、今後の降雨予測等により床下浸水などが発生する可能性が高い場合	船山地区公民館(☆☆☆) 那賀高等学校(☆☆☆) (紀の川越水はん濫時)	無								①市内の降雨量が少なくとも、紀の川の水位がはん濫注意水位(5.00m)を超え、2時間後に6.00mを超えると見込まれるとき。 ②紀の川の水位がはん濫注意水位(5.00m)を超え、且つ市内の降雨量が時間雨量40mmの降雨が続くと見込まれるとき。		
		避難指示【警戒レベル4】	(日中) ①山崎地区の一部では、紀の川の水位が4.00mを超え、かつ、山崎樋門が閉鎖され、さらに流域雨量及び市内雨量が継続あるいは増加し、山崎地区内の水位が3.50mを超え、さらなる水位の上昇が予想される場合 ②1～3時間後に警報雨量基準の1時間雨量に10mmを加算した値又は3時間雨量に30mmを加算した値に達する場合 ③気象防災速報(記録的短時間大雨)(110mm/h)が発表され、その後も降雨が見込まれる場合 ④近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、今後の降雨予測等により、さらなる被害の拡大が予想される場合	船山地区公民館(☆☆☆) 那賀高等学校(☆☆☆) (紀の川越水はん濫時) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)										①上述の状況に加え、市内の降雨量が減少していても紀の川の水位の増加が見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。	
			(夜間) ①山崎地区の一部では、紀の川の水位が4.00mを超え、かつ、山崎樋門が閉鎖され、さらに流域雨量及び市内雨量が継続あるいは増加し、山崎地区内の水位が3.50mを超え、さらなる水位の上昇が予想される場合 ②1～3時間後に警報雨量基準の1時間雨量に10mmを加算した値又は3時間雨量に30mmを加算した値に達する場合 ③気象防災速報(記録的短時間大雨)(110mm/h)が発表され、その後も降雨が見込まれる場合 ④累積雨量が500mmを超過し、さらに1～3時間後の雨量が40mm/h以上である場合 ⑤近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、今後の降雨予測等により、さらなる被害の拡大が予想される場合	船山地区公民館(☆☆☆) 那賀高等学校(☆☆☆) (紀の川越水はん濫時) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)										①上述の状況に加え、市内の降雨量が減少していても紀の川の水位の増加が見込まれるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。	
緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①レベル5大雨特別警報(警戒レベル5相当情報)が発表され、洪水キキクルで「災害切迫(黒)」(警戒レベル5相当情報)が出現した場合 ②近隣の地区で床上浸水が発生した場合 ③浸水被害を確認した場合	近くの安全な場所(緊急的避難行動先)													

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表																
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)										総合評価による避難情報等の発令基準(A)、(B)、(C)、(D)を考慮)	
					浸水の可能性					土砂災害危険箇所への近くの通過						
					通行道路の冠水の可能性		浸水する可能性のある地域の通過			該当の有無	通過の時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング	該当の有無		通過の時期
該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過の時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング									
岡田、溝川、高塚、清水、西野、吉田、根来、川尻、中迫地区	内水、その他の河川等越水、浸水	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①本市において1～3時間後の降雨が、1時間で40mm、3時間で120mmの降雨が予想される場合 ②近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、かつ、今後の降雨予測等により床下浸水などが発生する可能性が高い場合	最寄りの一時避難所 (☆☆☆)の避難所(紀の川越水はん濫時)	有	10分程度	市内での時間雨量40mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量40mmが2時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する1時間前	無		市内で今後も降雨が継続し、中小河川等からの越水が発生したとき。	
		高齢者等避難【警戒レベル3】	(夜間) ①本市において1～3時間後の降雨が、1時間で40mm、3時間で120mmの降雨が予想される場合 ②近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、かつ、今後の降雨予測等により床下浸水などが発生する可能性が高い場合	最寄りの一時避難所 (☆☆☆)の避難所(紀の川越水はん濫時)	有	10分程度	市内での時間雨量40mmが2時間継続した場合	市内での時間雨量40mmが1時間継続した場合	有	10分程度	紀の川が避難判断水位に達したとき	紀の川が避難判断水位に達する2時間前	無		夜間まで市内での降雨が継続し、中小河川等からの越水が発生する可能性が高いとき。	
		避難指示【警戒レベル4】	(日中) ①1～3時間後に警報雨量基準の1時間雨量に10mmを加算した値又は3時間雨量に30mmを加算した値に達する場合 ②気象防災速報(記録的短時間大雨)(110mm/h)が発表され、その後も降雨が見込まれる場合 ③近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、今後の降雨予測等により、さらなる被害の拡大が予想される場合	最寄りの一時避難所 (☆☆☆)の避難所(紀の川越水はん濫時) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)												①市内での降雨量が今後ますます増加すると予測されるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。
		避難指示【警戒レベル4】	(夜間) ①1～3時間後に警報雨量基準の1時間雨量に10mmを加算した値又は3時間雨量に30mmを加算した値に達する場合 ②気象防災速報(記録的短時間大雨)(110mm/h)が発表され、その後も降雨が見込まれる場合 ③累積雨量が500mmを超過し、さらに1～3時間後の雨量が40mm/h以上である場合 ④近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、今後の降雨予測等により、さらなる被害の拡大が予想される場合	最寄りの一時避難所 (☆☆☆)の避難所(紀の川越水はん濫時) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)												①夜間になっても市内での降雨量がますます増加すると予測されるとき。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。
		緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①レベル5大雨特別警報(警戒レベル5相当情報)が発表され、洪水キキクルで「災害切迫(黒)」(警戒レベル5相当情報)が出現した場合 ②近隣の地区で床上浸水が発生した場合 ③浸水被害を確認した場合	近くの安全な場所(緊急的避難行動先)												

※居住棟等の浸水が想定されない場合は、避難情報等の発令は原則行わない。

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表																		
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)								総合評価による避難情報等の発令基準(A)、(B)、(C)、(D)を考慮)					
					浸水の可能性				土砂災害危険箇所近くの通過									
					通行道路の冠水の可能性		浸水する可能性のある地域の通過		該当の有無	通過の時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング		該当の有無	通過の時期	危険性	(D)考慮すべきタイミング	
該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング															
境谷地区	土砂災害	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキルで「警戒(赤)」(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合	サンホール(☆☆☆)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが2時間継続した場合	無				有	10分程度(道路が土砂にふさがれる可能性有)	急傾斜地崩壊危険箇所、土石流危険渓流、土石流危険区域(同地区内)	2時間後の予測値がCLを超過する見込みがあるとき。	①地区全体が土砂災害の危険地域であるため、2時間後の予測値がCLを超過する見込みがあるとき。 ②集落までの道路が土砂により通行できない場合があるため、地域内での安全な場所に移動すること。 ③避難先まで約40分程度かかるため、前兆現象が見受けられる場合は、①の判断を待たず発令すること。	
		避難指示【警戒レベル4】	(夜間) ①24時間雨量で200mm以上の降雨が予想される場合 ②レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表された場合 ③土砂キキルで「警戒(赤)」(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が出現した場合 ④レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合 ⑤時系列情報において、夜間から明け方に土砂災害の「警戒」以上(警戒レベル3相当以上の発表)が予想され、累積雨量も含め、今後、雨量が400mmを超過すると見込まれる場合	サンホール(☆☆☆)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが2時間継続した場合	無				有	10分程度(道路が土砂にふさがれる可能性有)	急傾斜地崩壊危険箇所、土石流危険渓流、土石流危険区域(同地区内)	夜間に予測値がCLを超過する見込みがあるとき。	①地区全体が土砂災害の危険地域であるため、夜間に予測値がCLを超過する見込みがあるとき。 ②集落までの道路が土砂により通行できない場合があるため、地域内での安全な場所に移動すること。 ③避難先まで約40分程度かかるため、前兆現象が見受けられる場合は、①の判断を待たず発令すること。	
		避難指示【警戒レベル4】	(日中) ①レベル4土砂災害危険警報(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキルで「危険(紫)」(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③国若しくは県から土砂災害緊急情報が発表された場合 ④土砂災害の前兆現象が認められる場合(住民の通報、職員による覚知) ⑤近隣で前兆現象(山鳴り、湧き水・地下水の濁り、溪流の水量の変化等)が発見された場合	サンホール(☆☆☆)														①上述の状況に加え、今後も降雨量が増加すると予測される時。 ②レベル5大雨、暴風特別警報が発令されたとき。
		緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①レベル5土砂災害特別警報(警戒レベル5相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキルで「災害切迫(黒)」(警戒レベル5相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③近隣で土砂災害が発生した場合	近隣の安全な場所(緊急的避難行動先)														

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表																			
地区名	想定される災害	発令の種類別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)								総合評価による避難情報等の発令基準(A)、(B)、(C)、(D)を考慮)						
					浸水の可能性				土砂災害危険箇所への近くの通過										
					通行道路の冠水の可能性		浸水する可能性のある地域の通過		該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング		該当の有無	通過の時期	危険性	(D)考慮すべきタイミング		
該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング																
押川地区	土砂災害	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「警戒(赤)」(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合	根来地区公民館(☆☆)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが2時間継続した場合	無				有	10分程度(道路が土砂にふさがれる可能性有)	急傾斜地崩壊危険箇所、土石流危険渓流、土石流危険区域(同地区内)	3時間後の予測値がCLを超過する見込みがあるとき。	①地区全体が土砂災害の危険地域であるため、2時間後の予測値がCLを超過する見込みがあるとき。 ②集落までの道路が土砂により通行できない場合があるため、地域内での安全な場所に移動すること。 ③避難先まで約40分程度かかるため、前兆現象が見受けられる場合は、①の判断を待たず発令すること。		
		避難指示【警戒レベル4】	(夜間) ①24時間雨量で200mm以上の降雨が予想される場合 ②レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表された場合 ③土砂キキクルで「警戒(赤)」(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が出現した場合 ④レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合 ⑤時系列情報において、夜間から明け方に土砂災害の「警戒」以上(警戒レベル3相当以上の発表)が予想され、累積雨量も含め、今後、雨量が400mmを超過すると見込まれる場合	根来地区公民館(☆☆)	有	10分程度	市内での時間雨量50mmが3時間継続した場合	市内での時間雨量50mmが1時間継続した場合	無				有	10分程度(道路が土砂にふさがれる可能性有)	急傾斜地崩壊危険箇所、土石流危険渓流、土石流危険区域(同地区内)	夜間にCLを超過する見込みがあるとき。	①地区全体が土砂災害の危険地域であるため、夜間に予測値がCLを超過する見込みがあるとき。 ②集落までの道路が土砂により通行できない場合があるため、地域内での安全な場所に移動すること。 ③避難先まで約40分程度かかるため、前兆現象が見受けられる場合は、①の判断を待たず発令すること。		
		緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①レベル4土砂災害危険警報(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「危険(紫)」(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③国若しくは県から土砂災害緊急情報が発表された場合 ④土砂災害の前兆現象が認められる場合(住民の通報、職員による覚知) ⑤近隣で前兆現象(山鳴り、湧き水・地下水の濁り、溪流の水量の変化等)が発見された場合	根来地区公民館(☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)															①上述の状況に加え、今後も降雨量が増加すると予測される時。 ②前兆現象が同一地域で複数認められるとき。
		緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①レベル5土砂災害特別警報(警戒レベル5相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「災害切迫(黒)」(警戒レベル5相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③近隣で土砂災害が発生した場合	近くの安全な場所(緊急的避難行動先)															

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表																
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)										総合評価による避難情報等の発令基準(A)、(B)、(C)、(D)を考慮)	
					浸水の可能性					土砂災害危険箇所の近くの通過						
					通行道路の冠水の可能性		浸水する可能性のある地域の通過			該当の有無	通過の時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング	危険性		(D)考慮すべきタイミング
該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期											
岩出市北東部 (東坂本、新田広芝、今畑、北大池、山田、桜台、根来地区)	土砂災害	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「警戒(赤)」(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合	最寄りの一時避難所(☆☆☆)	無							有(一部)	10分程度	土石流危険渓流、土石流危険区域(一部地区)	2時間後の予測値がCLを超過する見込みがあるとき。 ②前兆現象が認められるとき。	
		避難指示【警戒レベル3】	(夜間) ①24時間雨量で200mm以上の降雨が予想される場合 ②レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表された場合 ③土砂キキクルで「警戒(赤)」(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が出現した場合 ④レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合 ⑤時系列情報において、夜間から明け方に土砂災害の「警戒」以上(警戒レベル3相当以上の発表)が予想され、累積雨量も含め、今後、雨量が400mmを超過すると見込まれる場合	最寄りの一時避難所(☆☆☆)	無							有(一部)	10分程度	土石流危険渓流、土石流危険区域(一部地区)	①夜間に予測値がCLを超過する見込みがあるとき。 ②前兆現象が認められるとき。	
		避難指示【警戒レベル4】	(日中) ①レベル4土砂災害危険警報(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「危険(紫)」(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③国若しくは県から土砂災害緊急情報が発表された場合 ④土砂災害の前兆現象が認められる場合(住民の通報、職員による覚知) ⑤近隣で前兆現象(山鳴り、湧き水・地下水の濁り、溪流の水量の変化等)が発見された場合	最寄りの一時避難所(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)												①上述の状況に加え、今後も降雨量が増加すると予測されるとき。 ②前兆現象が同一地域で複数認められるとき。
		緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①レベル5土砂災害特別警報(警戒レベル5相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「災害切迫(黒)」(警戒レベル5相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③近隣で土砂災害が発生した場合	近くの安全な場所(緊急的避難行動先)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表																		
地区名	想定される災害	発令の種別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)										総合評価による避難情報等の発令基準(A)、(B)、(C)、(D)を考慮)			
					浸水の可能性					土砂災害危険箇所の近くの通過								
					通行道路の冠水の可能性		浸水する可能性のある地域の通過			該当の有無	通過の時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング	該当の有無		通過の時期	危険性	(D)考慮すべきタイミング
該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期													
岩出市北西部 (根来、安上、 西安上、紀泉台、 相谷、山地区)	土砂災害	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「警戒(赤)」(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合	最寄りの一時避難所(☆☆☆)									有(一部)	10分程度	土石流危険渓流、土石流危険区域(一部地区)	2時間後の予測値がCLを超過する見込みがあるとき。 ②前兆現象が認められるとき。		
			(夜間) ①24時間雨量で200mm以上の降雨が予想される場合 ②レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表された場合 ③土砂キキクルで「警戒(赤)」(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が出現した場合 ④レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合 ⑤時系列情報において、夜間から明け方に土砂災害の「警戒」以上(警戒レベル3相当以上の発表)が予想され、累積雨量も含め、今後、雨量が400mmを超過すると見込まれる場合	最寄りの一時避難所(☆☆☆)									有(一部)	10分程度	土石流危険渓流、土石流危険区域(一部地区)	夜間にCLを超過する見込みがあるとき。 ①夜間に予測値がCLを超過する見込みがあるとき。 ②前兆現象が認められるとき。		
		避難指示【警戒レベル4】	(日中) ①レベル4土砂災害危険警報(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「危険(紫)」(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③国若しくは県から土砂災害緊急情報が発表された場合 ④土砂災害の前兆現象が認められる場合(住民の通報、職員による覚知) ⑤近隣で前兆現象(山鳴り、湧き水・地下水の濁り、溪流の水量の変化等)が発見された場合	最寄りの一時避難所(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)														①上述の状況に加え、今後も降雨量が増加すると予測されるとき。 ②前兆現象が同一地域で複数認められるとき。
			(夜間) ①累積雨量も含め、今後、雨量が400mmを超過することが予想される場合 ②レベル4土砂災害危険警報(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が発表された場合 ③土砂キキクルで「危険(紫)」(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が出現した場合 ④国若しくは県から土砂災害緊急情報が発表された場合 ⑤土砂災害の前兆現象が認められる場合(住民の通報、職員による覚知) ⑥近隣で前兆現象(山鳴り、湧き水・地下水の濁り、溪流の水量の変化等)が発見された場合 ⑦時系列情報において、夜間から明け方に土砂災害の「危険」以上(警戒レベル4相当以上の発表)が予想され、過去に土砂災害が発生したときの雨量(最大値)に近づく可能性がある場合	最寄りの一時避難所(☆☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)														①上述の状況に加え、夜間に降雨量が増加すると予測されるとき。 ②前兆現象が同一地域で複数認められるとき。
緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①レベル5土砂災害特別警報(警戒レベル5相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「災害切迫(黒)」(警戒レベル5相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③近隣で土砂災害が発生した場合	近くの安全な場所(緊急的避難行動先)																

避難情報等の発令のタイミング判定表

避難情報等の発令のタイミング判定表																
地区名	想定される災害	発令の種類別	(A)想定する避難情報等の発令タイミング(避難路等の情報考慮なし)	指定する避難先	避難先までの路程(避難路の安全性)										総合評価による避難情報等の発令基準(A)、(B)、(C)、(D)を考慮)	
					浸水の可能性					土砂災害危険箇所への近くの通過						
					通行道路の冠水の可能性		浸水する可能性のある地域の通過			該当の有無	通過の時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング	通過の時期		危険性
該当の有無	冠水か所の通過時期	冠水する段階	(B)考慮すべきタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	(C)考慮すべきタイミング									
岩出市南東部 (山崎地区)	土砂災害	高齢者等避難【警戒レベル3】	(日中) ①レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「警戒(赤)」(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合	船山地区公民館(☆☆)	無					無		有(一部)	10分程度	土石流危険区域(一部地区)	2時間後の予測値がCLを超過する見込みがあるとき。 ②前兆現象が認められるとき。	
		避難指示【警戒レベル3】	(夜間) ①24時間雨量で200mm以上の降雨が予想される場合 ②レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表された場合 ③土砂キキクルで「警戒(赤)」(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が出現した場合 ④レベル3土砂災害警報(警戒レベル3相当情報[土砂災害])が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合 ⑤時系列情報において、夜間から明け方に土砂災害の「警戒」以上(警戒レベル3相当以上の発表)が予想され、累積雨量も含め、今後、雨量が400mmを超過すると見込まれる場合	船山地区公民館(☆☆)	無					無		有(一部)	10分程度	土石流危険区域(一部地区)	①夜間に予測値がCLを超過する見込みがあるとき。 ②前兆現象が認められるとき。	
		避難指示【警戒レベル4】	(日中) ①レベル4土砂災害危険警報(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「危険(紫)」(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③国若しくは県から土砂災害緊急情報が発表された場合 ④土砂災害の前兆現象が認められる場合(住民の通報、職員による覚知) ⑤近隣で前兆現象(山鳴り、湧き水・地下水の濁り、溪流の水量の変化等)が発見された場合	船山地区公民館(☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)												①上述の状況に加え、今後も降雨量が増加すると予測されるとき。 ②前兆現象が同一地域で複数認められるとき。
		避難指示【警戒レベル4】	(夜間) ①累積雨量も含め、今後、雨量が400mmを超過することが予想される場合 ②レベル4土砂災害危険警報(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が発表された場合 ③土砂キキクルで「危険(紫)」(警戒レベル4相当情報[土砂災害])が出現した場合 ④国若しくは県から土砂災害緊急情報が発表された場合 ⑤土砂災害の前兆現象が認められる場合(住民の通報、職員による覚知) ⑥近隣で前兆現象(山鳴り、湧き水・地下水の濁り、溪流の水量の変化等)が発見された場合 ⑦時系列情報において、夜間から明け方に土砂災害の「危険」以上(警戒レベル4相当以上の発表)が予想され、過去に土砂災害が発生したときの雨量(最大値)に近づく可能性がある場合	船山地区公民館(☆☆) 近くの安全な場所(避難所への避難が危険な場合)												①上述の状況に加え、夜間に降雨量が増加すると予測されるとき。 ②前兆現象が同一地域で複数認められるとき。
		緊急安全確保【警戒レベル5】	(日中)(夜間) ①レベル5土砂災害特別警報(警戒レベル5相当情報[土砂災害])が発表された場合 ②土砂キキクルで「災害切迫(黒)」(警戒レベル5相当情報[土砂災害])が出現した場合 ③近隣で土砂災害が発生した場合	近くの安全な場所(緊急的避難行動先)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		